

■ 施策評価シート 12-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	防災
基本方針	自助・共助による防災対策の充実	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	12-01-①	施策名	自主防災体制の確立と市民意識の高揚

<p>施策の概要</p> <p>自主防災組織の育成等を進め、防災訓練や地域協働での防災教育、また、住宅耐震化の支援等を進めます。また、災害時に必要とされる要援護者の支援体制を事前に決定するなど、地域と一体となって防災対策を進めます。</p>
--

成果指標(単位)	自主防災組織数(団体)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		204	205	206	207
実績値	203	204			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市や消防署からの組織化の呼びかけ等により、令和3年度は1町内会が自主防災組織を結成され、目標値を達成した。町内会や学区に対する防災講座や研修、訓練などの取組が組織化につながったものとする。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>防災講座や地域の防災訓練から、日頃から備えることによって被害を減らすという防災意識の高まりを感じられた。また、市の補助制度を活用した車椅子や担架、リアカー等の備品の整備により、災害時要援護者に対する支援体制の構築が進んだ。</p>
--

<p>評価に基づいた令和5年度の実績についての考え方</p> <p>各町内会における防災資機材の充実が進んでいるが、高齢化した町内会や会員数が少ない町内会などもあるため、学区内における各町内会どうしの連携が高まるよう、防災講座や研修等で支援を行っていく。</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
自主防災組織育成事業	危機管理課	○	市の運営補助制度を活用した防災訓練や研修等を行う自主防災組織が増加し、地域住民の自主的な防災活動を促進することができたため。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
自主防災組織出初式開催事業	危機管理課
震災避難経路整備促進事業	建築政策課
民間建築物耐震化助成事務	建築政策課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 12-02-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	防災
基本方針	災害に強いまちづくり	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	12-02-①	施策名	消防体制・基盤の充実

<p>施策の概要</p> <p>消防・防災体制に係る人的資源の充実を図るとともに、消防団装備品の整備を進める等、迅速・確実な消防活動の確保に努めます。</p>

成果指標(単位)	実消防団員数/定数(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		84.0	85.0	86.0	87.0
実績値	83.9	83.9			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>地域での各団員による勧誘、広報くさつ特集記事での消防団活動の紹介や団員募集、大学での学生消防団認証制度の周知等を行ったが、昨年度と同じ数値となり、目標値を少し下回った。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>消防および消防団の資機材、車両等の計画的な整備や、消防水利の適切な維持管理を行うことで、迅速な消防・防災体制を確保することができた。消防団については、団員確保のための取組が引き続き必要である。</p>

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き消防および消防団の資機材、車両等の計画的な整備や、消防水利の適切な維持管理を行う。また、令和4年度から、消防団の処遇改善として年額報酬の引上げや出勤報酬の創設などを開始したところであり、より一層の団員確保に努める。</p>

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
湖南広域行政組合負担金事務(消防費)	危機管理課	○	消防・防災体制に係る人的・物的資源の適正な管理を行い、迅速な消防・防災活動の確保ができた。
消防団活動事業	危機管理課	○	消防団の装備の計画的な整備ができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
コミュニティ防災センター運営事業	危機管理課
消防車両等整備事業	危機管理課
消防水利維持管理事業	危機管理課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
 ○ 期待どおりの成果があった
 △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 12-02-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	防災
基本方針	災害に強いまちづくり	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	12-02-②	施策名	地域防災体制・基盤の強化

<p>施策の概要</p> <p>災害時に即応できる防災体制と情報伝達体制等を強化させるほか、計画的な備蓄確保や地域ごとの防災拠点の整備等に努めます。</p>
--

成果指標(単位)	「災害に強いまちづくり」に満足している市民の割合(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		24.0	25.0	26.0	27.0
実績値	23.9	22.4			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>市民意識調査の結果、「災害に強いまちづくり」に満足している市民の割合は前年度に比べ1.5%減少し、目標値を達成できなかった。新型コロナウイルス感染症の影響による市総合防災訓練の中止および地域での防災講座や訓練の規模縮小等により、市民の満足度が低下したものと考える。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>マンホールトイレの整備、備蓄食料の更新、地区防災計画策定の支援等を行い、地域防災体制・基盤の強化が進んだ。</p>
--

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>引き続き事業に取り組むとともに、災害時要援護者に対する実効性のある避難支援のため、個別避難計画策定に向けた体制構築を進める。</p>
--

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
防災対策事業	危機管理課	○	防災資機材の整備や地区防災計画の策定支援などを行い、地域防災体制・基盤を強化することができたため。
水防訓練事業	河川課	○	水防訓練の実施により水防活動の強化を図ることができた。
大雨警報警戒体制事業	河川課	○	気象情報をリアルタイムに取得し、迅速な水防体制づくりを図ることができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 12-03-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	防災
基本方針	治水対策の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	12-03-①	施策名	河川・排水路の整備

<p>施策の概要</p> <p>雨水排水能力の向上と浸水の防除を図るため、河川・排水路の適切な整備や維持管理を行うとともに、一級河川の早期整備に向けた要望活動に取り組みます。</p>

成果指標(単位)	要望件数に対する実施率(%)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		94.5	96.0	98.0	100.0
実績値	93.0	85.7			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>複数年度かけて実施する要望案件があり、目標値に対して実績値が下回る結果となった。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>各町内会の要望に対する水路整備を実施し、雨水排水能力の向上を行っているが、既存水路の改修等の要望も多く、整備が遅れている。</p>
--

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>近年、全国的にゲリラ豪雨による浸水被害が増えており、市民の注目も高まっているため、町内会の要望事項を中心とし、適切な水路の整備の早期実施に努める。</p>

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
河川改修事業	河川課	○	予定通りの排水路の整備を行うことができた。
河川維持補修事業	河川課	○	適時補修を行い、適切な維持管理をすることができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
草刈等河川愛護推進事業	河川課
町内会河川清掃浚渫土運搬事業	河川課
調整池維持管理事業	河川課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 12-03-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	防災
基本方針	治水対策の推進	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	12-03-②	施策名	公共下水道雨水幹線の整備

<p>施策の概要</p> <p>大雨による家屋等の浸水被害の軽減・未然防止を図るため、雨水排水路を整備します。</p>

成果指標(単位)	雨水排水路整備完了面積(ha)				
	令和2年度 (※基準値)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値		624.42	626.42	628.42	630.42
実績値	622.15	630.88			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>雨水排水路の整備を実施し、目標を達成することができた。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>令和3年度は狼川第6排水区・矢橋第2排水区・北川第6排水区等の雨水幹線整備を行っており、浸水防止対策が図れた。</p>
--

<p>評価に基づいた令和5年度の取組についての考え方</p> <p>近年、全国的にゲリラ豪雨による浸水被害が増えており、市民の注目も高まっているため、今後も浸水被害の軽減・防止を目的として雨水排水路の整備を進める。</p>

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
雨水管渠等維持管理事業	河川課	○	適時補修を行い、適切な維持管理を行うことができた。
雨水管渠整備事業	河川課	○	予定通りの雨水排水路の整備を行うことができた。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。